

## 政治学研究科 博士前期課程

### ■一般入試（A 日程・B 日程）

#### 「学力検査等の内容」

筆記試験（総合問題※1（60 分）、専門科目※2（90 分））、面接（1 人あたり 20 分程度）

※1 英語と総合問題の2題が出題されます。

※2 志望する研究コースにより異なります。

日本政治・政策研究コース：「政治学」又は「行政学」（出願時にいずれか1つを選択）

国際関係・地域研究コース：「国際政治」、「アメリカ」、「ヨーロッパ」又は「東アジア」（出願時にいずれか1つを選択）

社会・公共領域研究コース：「社会学」「社会心理学」「政治思想史」又は「公共哲学」（出願時にいずれか1つを選択）

#### 「合否判定の方法及び基準」

筆記試験及び面接により総合的に合否判定を行います。

### ■学内推薦（A 日程・B 日程）

#### 「学力検査等の内容」

面接※1

※1 本学法学部の3年次までの学業成績が、政治科及び法学科のそれぞれ GPA を基準とする成績上位 30 位以内の者のみ受験可。

#### 「合否判定の方法及び基準」

学業成績及び面接により合否判定を行います。

### ■学内推薦 FT コース 3 年次卒業向け

#### 「学力検査等の内容」

学業成績※1

※1 以下の要件をすべて満たす者のみが選考対象。

- ・ダブル・クラスタ選択であること
- ・FT チュートリアル I の単位を修得していること
- ・FT 論文の単位を修得する見込みであること

#### 「合否判定の方法及び基準」

本学法学部政治学科 FT コース修了者で全履修科目（「特別選抜コース」開設科目を含めた、選択必修・選択・自由科目）の GPA が 3.0 以上の者のみ、合否判定を行います。※2

※2 出願時に GPA が 3.0 以上であっても、卒業判定時にこれを下回った場合、選考から外れる。

## ■学内推薦 FT コース 4 年次卒業向け

### 「学力検査等の内容」

|           |
|-----------|
| 学業成績による選考 |
|-----------|

※1 FT 論文の単位を修得した又は取得見込みであること。

### 「合否判定の方法及び基準」

|                  |
|------------------|
| 学業成績にて合否判定を行います。 |
|------------------|

## ■社会人入試（A 日程・B 日程）

### 「学力検査等の内容」

|       |                                  |
|-------|----------------------------------|
| 第1次選考 | 書類選考                             |
| 最終選考  | 筆記試験／総合問題※1（120分）、面接（1人あたり20分程度） |

※1 英語と総合問題の2題が出題されます。

### 「合否判定の方法及び基準」

|       |                            |
|-------|----------------------------|
| 第1次選考 | 出願書類にて合否判定を行います。           |
| 最終選考  | 筆記試験及び面接により、総合的に合否判定を行います。 |